

栗田口と東寺の塔

~~栗田口の思出~~

千田挿お

昭和二十年の秋から二十三年の春まで備二ヶ
 年半、亀岡在千歳山の^針光寺^{はあれ}の跡南
 中、食料品や書物のことで、亀岡でも直に合
 わぬことが多く、毎月二三交は上洛した。終戦後
 バスが復旧しなかつた頃は、寺から亀岡駅まで
 一里半徒歩、汽車四十分で京都駅に着き、用
 を済すたけなら、明るいうちに千歳山まで帰水